

今まで以上にコミュニティの活性化を図る必要がある。中野駅周辺の開発に際しては、安らぎの空間づくりなど、新たな視点で取り組む必要がある。

るのではないかと。区長 まちづくりにおいては、防災、環境、みどり、にぎわいなどの観点から検討し、さまざまな組み合わせに

よる相乗効果を演出しながら、新たなまちの個性を形づくるべきと考える。



### 視察を通して見た

## 中野区の取り組みを問う

自由民主党議員団 斉藤 金造



三重県鈴鹿市では昨年、来庁者や環境に配慮した新しい市庁舎が完成した。①新市庁舎は、立派すぎると市民には不評のようである。中野区では将来の庁舎の建て替えにあたり、建設資金や区民の理解について、どう考えているか。

②市庁舎のある地域のまちづくりが遅れている印象を受けた。中野駅周辺の整備は重要な課題だが、区長の決意をききたい。③新市庁舎建設に伴

区長 ①建設資金は、さまざまな手法を調査・研究し、可能な限り一般財源の負担を減らす方向で考えたい。区民には、中野駅周辺のまちづくりにおける移転・建て替えの必

要性、重要性を説明していく。②多様な機能の集積を図るとともに、中野の顔にふさわしい、にぎわいと環境と防災機能が調和した安全なまちの実現を目指す。③運用経費削減効果は、5年間で約8億3700万円を見込んでいる。

### アウトソーシングの推進を

愛知県高浜市では、市が全額出資した総合サービス株式会社を設立し、さまざまなサービスを委託して、財政面や雇用創出などの効果を上げている。中野区でも、職員2千人体制に向け、アウトソーシングを積極的に進めるべきで



中野駅周辺

## 子どもたちの健康と

## 体力向上を積極的に図れ

公明党議員団 平山 英明



①ぜん息や肥満傾向の児童の比率が、都や近隣区と比較して高い。「体力向上プログラム」の目標に、ぜん息、肥満児童の減少など、健康面の具体的な数値を加えるべきでは。②はだして駆け回れる教育環境整備のため、校庭の芝生化は推進すべきだが、具体的な目標は。③歯と口の健康づくりのため、学校での歯磨き可能な条件を整備し、学校歯科医などと連携をとり給食後の歯磨きを推進すべきでは。

教育長 ①「健康にかかわる生活や行動」の目標値のひとつとして、提案の指標を検討したい。②20年度から5カ年程で全小中学校の校庭を芝生化したい。③課題を整理しつつ可能性を検討したい。

### オンデマンド交通の実現へ取り組みを推進せよ

区内での高齢化が進む中、高齢者が歩いて暮らせるまちづくりのために、オンデマンド交通システムの実現が必要

だ。調査・研究中のことだが、実現までの具体的な実施目標はどうなっているのか。区長 19年度、区民交通実態調査を実施し、20年度にシステム構築や費用などの検討を行う。その結果をみて、21年度以降の導入を考えていきたい。

### 野方駅舎の整備を急げ

①野方駅舎整備の工期の更なる短縮に向けて、区も最大限の努力を行うとともに、西武鉄道へも強く要望すべきでは。②計画では、南口、北口に上り用エスカレーターが、それぞれ一基設置予定だが、利便性向上のため、朝夕の時



芝生の校庭

## 後期高齢者医療制度に対し

## 財政支援策を検討せよ

日本共産党議員団 岩永 しほ子



後期高齢者医療制度の平均保険料が9万円程度と予定されているが、均等割り額が国民健康保険料より高いなど、重い負担となる。①低所得者対策を講じるべきではないか。

②75歳以上の健診は、広域連合が一人500円の負担で実施するが、区は助成制度を検討すべきではないか。

区長 ①都内一体で運営される制度であり、区独自の低所得者対策は考えていない。②広域連合の考えに添って運

### 区立保育園に適切な対応を

①区は、新井保育園閉園に伴い、園児を09年度から沼袋保育園に転園させるが、両園の保護者の合意は得ているのか。②本郷保育園は、耐震化対策に伴い08年度の募集を中止する。年度内に補正予算を計上し、仮園舎を建設すべきでは。また、同園を区立園として存続させるべきでは。

区長 ①施設の利用方法

や園交流について検討しているが、両園の保護者の要望や意見を聞きながら進めていく。②仮園舎の設置も含め、早い時期に対応したい。同園の存続は、民間活力の活用を含め検討していきたい。

### 早急に障がい児の送迎支援策を講ぜよ

児童クラブに登録している障がい児57人のうち、ボランティアセンターなどの送迎を活用している児童は4割以上と推計される。学校から自宅への送迎も含め、要望は増加しており、区は08年度から人材の確保や利用料の助成など、対策を講じるべきでは。

## 南台地域の

## 防災まちづくりを進めよ

自由民主党議員団 きたごう 秀文



東大附属西側道路の拡幅、電線の地中化工事が完了し、南台地域の長年の要望がやっと一つ実現した。防災街区整備地区計画による道路の整備率は約40%、不燃化領域率は約52%に改善されたが、広域避難場所の安全性から、周辺の不燃化領域は70%必要だ。

18年度で建物の不燃化助成が、19年度には避難路などを整備する国の密集事業が終了する。①これらの事業は期間延長してでも進めるべきではないか。②(仮)南部防災公園の用地取得の進捗よく状況は。

区長 ①広域避難場所の東大附属一帯までの避難経路などが未整備のため、5年間

### 適切な不登校対応を

文科省の調査では不登校の児童生徒が増えている。①中野区の現状はどうか。②中野区に民間のフリースクールはあるのか。③区はどのような不登校対応を行っているのか。

教育長 ①区では、近年不登校児童生徒は減少傾向にあったが、昨年度は増加した。②中野区にもあり、中野区立学校に在籍しながら区外のフリースクールに通っている児

9月2日の総合防災訓練には、子どもたちの参加が少なかつた。災害時に適切な行動が取れるよう訓練を繰り返し、子どもたちに体で覚えさせることが必要と思うがどうか。区長 子どもたちの参加が増えるよう、地域防災会や関係機関と連携を図りたい。



総合防災訓練

## 中野区議会ホームページをご利用ください

中野区議会では、いち早く区民のみなさまへ情報をお届けするため、ホームページを開設しています。会議録、委員会資料、議員紹介、区議会からのお知らせなどがご覧いただけます。ぜひご利用ください。

中野区議会ホームページURL

http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



後期高齢者医療制度の案内

区長 移動支援策のあり方については、現在、費用負担を含め検討を進めている。